

2024(令和6)年 10月10日(木) 14462号(通巻)

メタル情報ネット

〒530-0043
 大阪市北区天満 2丁目 12番 3
 電話：06-6353-7831
 FAX：06-6353-7832
 E-mail：info@metalnet.jp

購読料(税込)	外電配信料(税込)
79,200円(12か月)	92,400円(12か月)
39,600円(6か月)	46,200円(6か月)
19,800円(3か月)	23,100円(3か月)

日刊メタルジャーナル

金属資源レポート

サウジアラビア鉱業の発展 ④

J O G M E C

<PIFとMa'aden>

サウジアラビア王国政府傘下の投資ファンドPublic Investment Fund (PIF) は1971年に国王勅令第M/24号に基づき設立された、サウジアラビア政府が100%出資するソブリン・ウェルス・ファンド (Sovereign Wealth Fund) である。2015年3月王国閣僚理事会決議第270号の発効により、ムハンマド・ビン・サルマーン王太子によって設立された経済開発評議会 (Council of Economic and Development Affairs、CEDA) の指揮下に移行し、これをもってPIFは“生まれ変わった”と表現されている。

公式サイトによると総資産9,25b\$を有する世界最大級の政府系ファンドの1つであり、同国政府の代わりに資金を投資する目的で設立された。前述の王国閣僚理事会決議第270号に基づき、サウジアラビア国内外において、13の戦略分野での長期投資を実施し、同国の経済変革および経済多角化を主導している。2021年には、Saudi Vision 2030に則って投資戦略およびVision Realization Programs (VRP) を設定した。

Ma'adenは1997年に国王勅令第M/17号に基づき、サウジアラビアの鉱物資源分野を発展させ、石油産業および石油化学産業に加えた第三の柱として成長させることを目的に設立された。

当初はサウジアラビア政府が100%の権益を有していたが、2008年にTadawulにて株式の半分をIPO (Initial Public Offering) により市場放出した。その後はPIFによる市場を介しての株式取得が再び試みられ、2018年6月時点でPIFの株式持ち分が65.44%に達するに至り、再度サウジアラビア政府が実質的な筆頭株主となっている。現在はサウジアラビア国内17の鉱山・事業所を運営している。金、銀、銅、亜鉛、鉛を生産している。

2023年1月11日、Ma'adenとPIFは首都Riyadhでの第2回Future Minerals Forum (FMF) にて、Ma'aden (51%) とPIF (49%) の合弁企業の設立を発表したが、この合弁企業が後にお披露目となるManaraである。Manaraの目的は外国鉱山投資と強靱なグローバルサプライチェーン発展支援であるとしている。同サイトによると、同社の投資戦略として以下の8項目を掲げ、コモディティとしては、現状では銅、リチウム、ニッケルおよび鉄鉱石に焦点を当てている。

近年、鉱業界から最も注目を浴びたPIFとMa'adenの経営判断は、2023年7月に同社の子会社Manaraを通じて、伯Vale S.A. Groupの子会社である伯Vale Base Metals Ltd.の10%分株式を約26BUS\$程度で取得した出来事であると思われる。

現在、サウジアラビアには製鉄所はあるものの、銅製錬所については未建造であり、その設立を同国も望んでいる。こうした状況も踏まえ、今後ManaraおよびMa'adenとの協業を企図したアプローチを採用する場合、資金に関しては潤沢なサウジアラビアであるので、例えば銅製錬所の設立に関する人的援助、銅製錬に関する技術援助、国内インフラの発展段階で必要となるベースメタルの生産物引取権 (オフテイク権) 等を提供する代わりに、対価としては先進産業において必要となる、Az Zabirahボーキサイト鉱床やAl Ba'lithaボーキサイト鉱床に期待されるガリウム (Gallium) およびゲルマニウム (Germanium) や、Mahd Ad Dhahab鉱床に由来するテルル (Tellurium) といったマイナーメタルの生産物引取権や、同国で盛んな産金鉱業アセットの取得を目指して交渉するといったオプションが考えられる。

そして、サウジアラビアの先進産業が成熟した暁には、必要に応じて、逆にマイナーメタルの生産物引取権を提供し、ベースメタルの生産物引取権取得を目指すといった交渉方針が双方に益をもたらすように思われる。

(つづく)

KYOWA
 関東・関西に2箇所ある生産拠点の強み
 電線のことなら協和電線工業にお任せください



本社・本社工場 千葉工場


協和電線工業株式会社
 KYOWA ELECTRIC WIRE INDUSTRY CO.,LTD.

本社・本社工場 〒581-0026 大阪府八尾市曙町1丁目7番地
 TEL (072)991-0818(代) FAX (072)991-4470
 千葉工場 〒289-0114 千葉県成田市成井925番地



銅・アルミレポート

橋本アルミ株式会社取締役
橋本 健一郎



9月のアルミ概況及び10月の見通し (3)

予想レンジ		
LME現物後場買い	2,400~2,700ドル	☀
スクラップ	+10~+20円	☀
為替	140~150円	円高
(1か月間TTM)		

■国内概況まとめ

【自動車生産】

生産動態統計によると8月の自動車生産台数は前年比+0.8%の51万3,187台。

輸出は前年同月比-17.6%の27万6,842台。

【自動車販売】

日本自動車販売協会連合会によると9月の自動車販売台数(軽除く)は前年比-2.4%の27万4,378台。

【住宅着工戸数】

8月の新設住宅着工は、持家、貸家、分譲住宅が減少したため、全体で前年同月比5.1%の減少となった。また、季節調整済年率換算値では前月比0.5%の増加となった。

○新設住宅着工戸数は66,819戸。前年同月比5.1%減、4か月連続の減少。

○新設住宅着工床面積は5,039千㎡。前年同月比8.9%減、4か月連続の減少。

○季節調整済年率換算値では777千戸。前月比0.5%増、2か月連続の増加。

【アルミ圧延・押出品生産数】

日本アルミニウム協会発表の圧延品の生産出荷動向によれば板類・押出生産合計は前年比-6.1%の11万6,567 tでマイナスに反転。

板類は7万2,969 tの-3%で5カ月ぶりマイナス。

押出類は4万3,598 tの-10.9%でマイナスに反転。

【アルミニウム2次合金、同合金地金等生産実績】

前年比+4%の5万5,182 tでマイナスに反転。

出荷は+8%の5万3,212 tでマイナスに反転。

【輸出】

新地金は-48.2%の171 t。

二次合金は+94%の1,635 t。

スクラップは-34.1%の2万2,182 t。

アルミ缶は+65.3%の7,112 t。

【輸入】

新地金は-10.1%の8万5,991 t。

二次合金は+3.1%の9万895 t。

スクラップは+0.8%の716 t。

合金スクラップは+38.2%の7,990 t。

【見通し】

【自動車】

8月の自動車生産が+0.8%。9月国内販売台数が前年比-2.4%。販売が再び減少、生産は2カ月増加。ここ数カ月増加減少を繰り返しておりコロナ挽回生産の目はなくこの水準での落ち着く。

【アルミ圧延・押出品生産数】

日本アルミニウム協会発表の圧延品の生産出荷動向によれば板類・押出生産合計は前年比-6.1%の11万6,567 tでマイナスに反転。

【アルミニウム2次合金、同合金地金等生産実績】

前年比+4%の5万5,182 tでマイナスに反転。

出荷は+8%の5万3,212 tでマイナスに反転。中国の景気後退を受けて。

【スクラップ景況予想】

流通(一次問屋)在庫はLME価格が2,390から2,600ドル台と上昇だったことから出荷し在庫薄。

需要面に関しては先月の相場低迷による持ち込み量の減少から在庫薄。

【LME・為替予想】

今月は以下の項目に左右される。

①中国の景気動向

預金準備率の引き下げや不動産市場に安定化を図る支援策を打ち出すなど一連の景気刺激策が中国経済を支える可能性が高いのではないかと。

②米FRBの金融政策

予想通り9月のFOMCで0.5ポイントの利下げを行った。その後、パウエルFRB議長は9月30日、米経済が堅調な足取りを維持していることから金利引き下げは「時間とともに」進むと発言。利下げはほぼ織り込み済みだが問題はその幅、雇用統計やイランイスラエル問題が台頭しているため利下げ幅縮小か？

これらを踏まえた今月のアルミ価格は2,400-2,700ドル(セツル)との予想。

ドル円値は140円~150円(TTM)台を予測。

スクラップ購入価格に関しては+10から+20円程度と予想している。

(「9月のアルミ概況及び10月の見通し」おわり)

非鉄金属全般・金属リサイクル
新棒コロ・砲金・銅滓

株式会社 高田商店

代表取締役 高田 晋善

〒544-0001 大阪市生野区新今里 7-10-26

TEL06-6753-1643 Fax06-6753-4545

携帯国内出荷8月

前年比 反転マイナス

7月161%から96%に急落

J E I T A

一般社団法人電子情報技術産業協会（津賀一宏会長）はこのほど、2024年8月の携帯電話国内出荷実績を発表した。台数は449千台、前年同月比は96.0%。7月は、23年5月から15か月ぶりに前年超えに転じたが、反転マイナスとなった。

24年4月からの累計は前年比81.8%となっている。

前年同月比は、23年4月に7か月ぶりにプラスとなったが、その後連続してマイナスとなり、7月は15か月ぶりの前年超えだった。

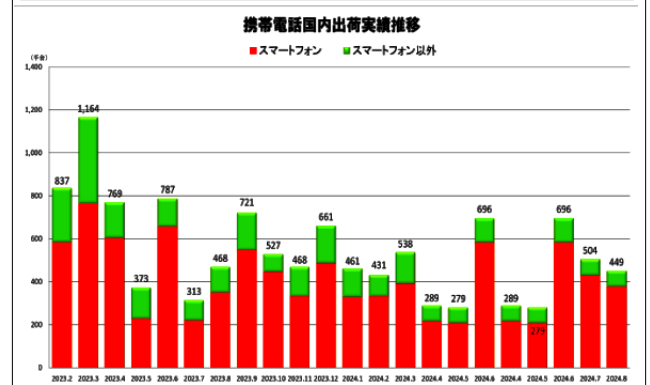
2024年8月 携帯電話国内出荷実績（単位：千台、%）

	2024年8月		2024年4月～累計	
		前年同月比		前年比
携帯電話	449	96.0	2,217	81.8
うちスマートフォン	375	107.7	1,804	88.0

コロナ禍に入った20年8月は919千台。また21年8月は998千台、22年8月は694千台、23年8月は468千台だった。

24年8月のうち、スマートフォンは375千台、同比107.7%。スマートフォン比率は83.6%だった。

携帯電話国内出荷実績 月次推移（2023年2月～2024年8月）



鉛滓・鉛管板屑

株式会社 國樹商店

〒556-0011 本社 大阪市浪速区難波中 1-16-8
電話 06-6649-0045 代表
〒556-0011 工場 大阪市浪速区稲荷 1-11-5
電話 06-6561-7331~2

アルミニウム地金

アルミニウム原料

熟練ポット炉技術で歩留まり UP!

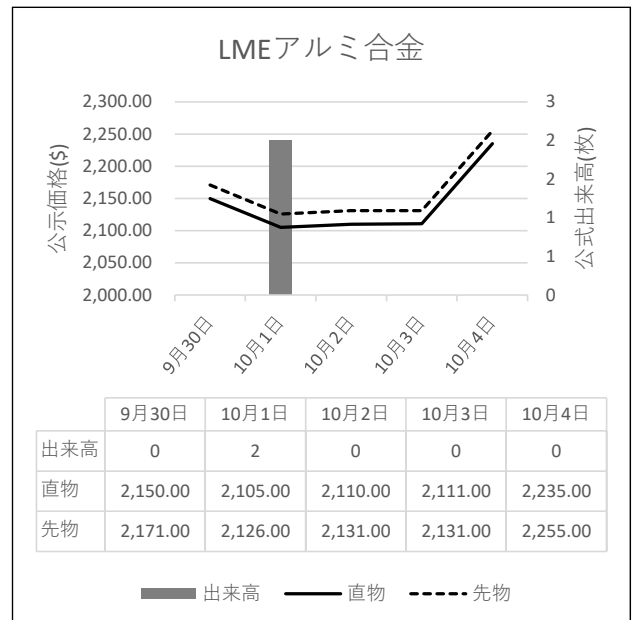
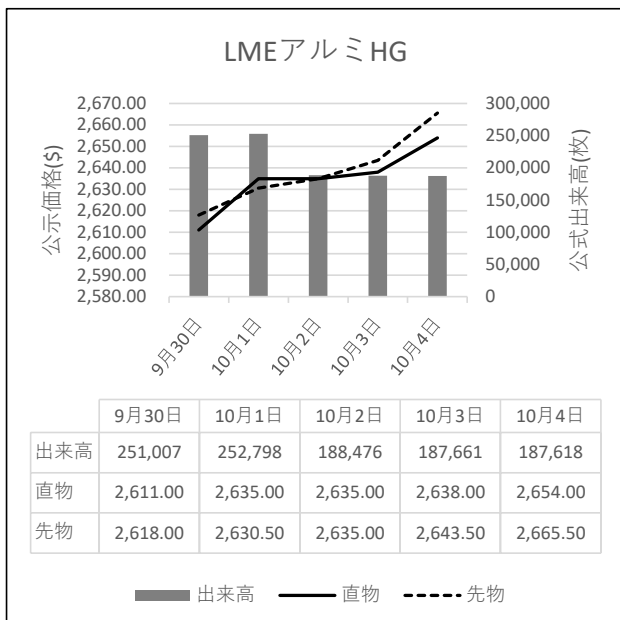
井関金属株式会社

代表取締役 柳 一根

〒587-0021 大阪府堺市美原区小平尾 407

☎ 072-361-3333 fax 072-362-7667

LME公式値週間推移 9月30日～10月4日(現地)



故銅市況

9日朝入電の海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場

で、直物の前場売値が前営業日の9,816.50ドルより197.50ドル安の9,619.00ドル。直物の終値は、前営業日の9,777.73ドルより183.16ドル安の9,594.57ドル。3か月物の前場売値は、前営業日の9,964.00ドルより189.00ドル安の9,775.00ドル。3か月物の終値は、前営業日の9,929.50ドルより187.00ドル安の9,742.50ドル。COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場12月限は、前営業日の456.65セントより11.00セント安の445.65セント。SHFE(上海期貨交易所)の銅相場11月限は、連休前9月30日の7万8,810元より590元安の7万8,220元。

9日の東京為替市場TTSレートは、前日の148.90円より0.35円の円安ドル高、1ドル=149.25円。9日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は9,619.00ドル。

アルミニウム二次合金メーカー買値実勢値

(1トン程度・置場・現金・キロ当たり円)

関東地区 (10月前半)

2S=228円～249円、63S=214円～264円、アルミホイール(1P)=230円～244円、ビス付サッシ=126円～135円、エンジンコロ=139円～141円、込合金(機械鋳物)=132円～140円、缶プレス(ソフト)=121円～133円。

関西地区 (10月前半)

2S=243円～253円、63S=140円～154円、印刷版=140円～242円、アルミホイール(1P)=135円～276円、ベースメタル=160円～241円、機械鋳物=150円～154円、ドライ粉=172円～185円、ビス付サッシ=150円～175円、缶プレス=158円～163円。

故銅直納問屋筋の平均値頃感 (単位は千円)

(10月8日更新)

直納問屋筋によるロット物 (5トン前後) の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が1222～1230、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは1187～1195、並銅は1152～1160、込銅 (高品位=約97%) は1142、セパは851。コーペルは要り用筋で792、それ以外は777ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋802、それ以外772どころの値頃。並青銅鋳物削粉は1008～1015どころ。

小口市中相場(1トン前後)では、ピカ線が1202～1210、上銅新しくずが1167～1175、普通上銅が1142～1150、2号銅線が1134～1142、並銅が1132～1140、込銅(94-97%)が1080、込銅(90-93%)が1082、下銅が665～673、セパが816、コーペルが732、黄銅棒地が727、黄銅削粉が722、黄銅ラジが687、交叉ラジが674～679、黄銅銅鋳物が635～639、送りが461、上青銅鋳物が1005～1012、並青銅鋳物が985～992、上青銅鋳物削粉が1000～1007、並青銅鋳物削粉が975～982どころ。

この値と9日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前日の149万9,000円より2万6,000円安の147万3,000円。この日、電気銅建値は150万円に据え置かれた。

為替動向

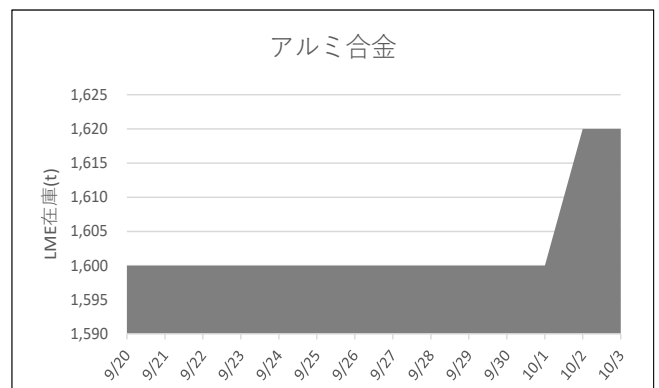
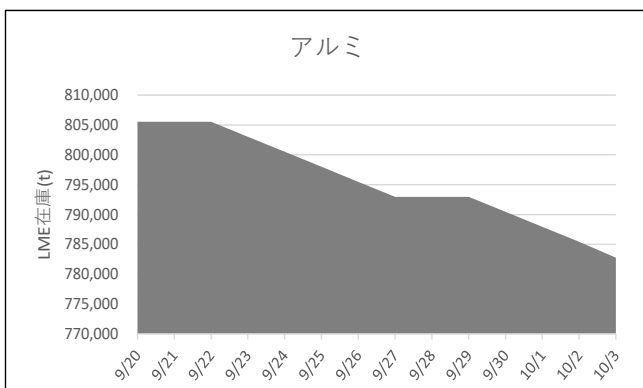
8日、ロンドン外国為替市場のユーロは対ドルではほぼ同水準。16時、1ユーロ=1.0970ドル～1.0980ドルで推移した。

8日のニューヨーク外国為替市場で円相場は横ばい。前日と同水準の1ドル=148.15円～148.25円で取引を終えた。米国経済の底堅さを背景にFRBの大幅利下げ観測が後退、米長期金利は4%台で推移した。日米の金利差拡大を背景に円が売られる場面もあったが中東情勢への警戒感や急速に進んだ円安などが円の下値を支えた。

9日早朝の東京外国為替市場で円相場は下落した。8時30分、前日17時と比べ0.63円の円安ドル高、1ドル=148.22円～148.24円で推移した。米国ではFRBの大幅利下げ観測が後退、長期金利は一時4.05%と8月上旬の水準まで上昇。円売りドル買いが促された。

円は対ユーロでも下落。8時30分、前日17時と比べ0.43円の円安ユーロ高、1ユーロ=162.70円～162.73円で推移した。

LME認定倉庫在庫量推移 9月20日～10月3日(現地)





LME銅相場は大幅に反落 直物終値は9,594.57ドル▶COMEX銅相場は続落 SHFE銅相場は連休前より反落▶LME非鉄相場は主要品目で全面安 直物終値は亜鉛3,065.27ドル、アルミ2,554.75ドル▶原油の急落背景にアルミが大幅で下落

9日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、8日入電の9,816.50ドルより197.50ドル安の9,619.00ドル。反落して2.01%安。この週1.69%の下落。10月に入って1.52%の下落。3か月物の前場売値も、8日入電の9,964.00ドルより189.00ドル安の9,775.00ドル。3営業日ぶりの反落で1.90%安。この週1.62%の下落。10月に入って1.33%の下落。

LME公認倉庫の現地7日銅在庫は、4日の29万7,300トンより1,025トン減の29万6,275トン。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場10月限は、8日入電の451.90セントより10.70セント安の441.20セント。2営業日の続落で2.44%安。この週2.44%の下落。10月に入って1.87%の下落。11月限も、8日入電の453.85セントより10.95セント安の442.90セント。2営業日の続落で2.57%安。この週2.57%の下落。10月に入って2.11%の下落。

錫は反落

LME錫相場の前場売値は、直物が、8日入電の3万4,100.00ドルより925.00ドル安の3万3,175.00ドル。反落して2.71%安。この週1.86%の下落。10月に入って0.45%の下落。3か月物の前場売値も、8日入電の3万4,100.00ドルより990.00ドル安の3万3,110.00ドル。反落して2.90%安。この週1.97%の下落。10月に入って0.59%の下落。

LME公認倉庫の現地7日錫在庫は、4日の4,525トンより20トン減の4,505トン。

鉛も反落

LME鉛相場の前場売値は、直物が、8日入電の2,110.50ドルより57.00ドル安の2,053.50ドル。6営業日ぶりの反落で2.70%安。この週2.54%の下落。10月に入って0.82%の下落。3か月物の前場売値も、8日入電の2,164.00ドルより61.00ドル安の2,103.00ドル。3営業日ぶりの反落で2.82%安。この週2.37%の下落。10月に入って0.66%の下落。

LME公認倉庫の現地7日鉛在庫は、4日の19万8,625トンのより200トン減の19万8,425トン。

亜鉛も反落

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、8日入電の

3,154.00ドルより71.00ドル安の3,083.00ドル。11営業日ぶりの反落で2.25%安。この週1.94%の下落。10月に入って0.24%の上伸。3か月物の前場売値も、8日入電の3,176.00ドルより69.00ドル安の3,107.00ドル。11営業日ぶりの反落で2.17%安。この週1.94%の下落。10月に入って0.13%の下落。

LME公認倉庫の現地7日亜鉛在庫は、4日の24万4,100トンより1,700トン減の24万2,400トン。

アルミは下落 アルミ合金はまちまち 北米特殊は横ばい

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、8日入電の2,655.50ドルより86.50ドル安の2,569.00ドル。4営業日ぶりの反落で3.26%安。この週3.20%の下落。10月に入って1.61%の下落。3か月物の前場売値も、8日入電の2,655.50ドルより70.00ドル安の2,585.50ドル。2営業日の続落で3.00%安。この週3.00%の下落。10月に入って1.24%の下落。

LME公認倉庫の現地7日アルミ在庫は、4日の78万275トンよ2,500トン減の77万7,775トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が、8日入電の2,235.00ドルより1.00ドル高の2,236.00ドル。0.04%の上伸。この週0.04%の上伸。10月に入って4.00%の上伸。3か月物の前場売値は、8日入電より横ばいの2,255.00ドル。この週横ばい。10月に入って3.87%の上伸。

LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場の前場売値は、8日入電より横ばいの2,450.00ドル。この週横ばい。10月に入って横ばい。3か月物の前場売値も、8日入電より横ばいの2,450.00ドル。この週横ばい。10月に入って横ばい。

ニッケルは反落

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、8日入電の1万7,875.00ドルより455.00ドル安の1万7,420.00ドル。反落して2.55%安。この週1.02%の下落。10月に入って2.44%の上伸。3か月物の前場売値も、8日入電の1万8,130.00ドルより455.00ドル安の1万7,675.00ドル。反落して2.51%安。この週0.87%の下落。10月に入って2.11%の上伸。

LME公認倉庫の現地7日ニッケル在庫は、4日の13万1,856トンより6トン減の13万1,850トン。

LME公示価格(US\$)／10月8日

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公示価格	9,619.00	33,175.00	2,053.50	3,083.00	2,569.00	2,236.00	2,450.00	17,420.00
	前営業日比	▲ 197.50	▲ 925.00	▲ 57.00	▲ 71.00	▲ 86.50	1.00	0.00	▲ 455.00
先物	公示価格	9,775.00	33,110.00	2,103.00	3,107.00	2,585.50	2,255.00	2,450.00	17,675.00
	前営業日比	▲ 189.00	▲ 990.00	▲ 61.00	▲ 69.00	▲ 70.00	0.00	0.00	▲ 455.00

海外非鉄金属相場

(10月9日 入電・現地 10月8日)

1 ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
 錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
 セツルメント=現物・前場・売

	前場買値	前場売値	終値	出来高
銅 A G				
現物	9,618.00	9,619.00	9,594.57	
前日比	▲ 198.00	▲ 197.50	▲ 183.16	
先物	9,774.00	9,775.00	9,742.50	174,884
前日比	▲ 189.00	▲ 189.00	▲ 187.00	51,454
錫 H G				
現物	33,125.00	33,175.00	32,791.00	
前日比	▲ 950.00	▲ 925.00	▲ 1,054.00	
先物	33,100.00	33,110.00	32,867.00	7,852
前日比	▲ 975.00	▲ 990.00	▲ 1,038.00	2,628
鉛				
現物	2,052.50	2,053.50	2,054.13	
前日比	▲ 57.50	▲ 57.00	▲ 44.11	
先物	2,102.00	2,103.00	2,103.00	68,535
前日比	▲ 61.00	▲ 61.00	▲ 45.50	14,239
亜鉛 S H G				
現物	3,082.50	3,083.00	3,065.27	
前日比	▲ 70.50	▲ 71.00	▲ 85.47	
先物	3,106.00	3,107.00	3,091.00	132,631
前日比	▲ 69.00	▲ 69.00	▲ 83.50	39,119
アルミ H G				
現物	2,568.00	2,569.00	2,554.75	
前日比	▲ 86.50	▲ 86.50	▲ 90.22	
先物	2,585.00	2,585.50	2,571.00	296,473
前日比	▲ 70.00	▲ 70.00	▲ 87.00	39,119
アルミ合金				
現物	2,226.00	2,236.00	2,236.00	
前日比	1.00	1.00	0.50	
先物	2,245.00	2,255.00	2,255.00	0
前日比	0.00	0.00	0.00	0
北米特殊アルミ合金				
現物	2,440.00	2,450.00	2,450.00	
前日比	0.00	0.00	0.00	
先物	2,440.00	2,450.00	2,450.00	0
前日比	0.00	0.00	0.00	0
ニッケル				
現物	17,400.00	17,420.00	17,517.67	
前日比	▲ 470.00	▲ 455.00	▲ 275.21	
先物	17,650.00	17,675.00	17,776.00	82,836
前日比	▲ 475.00	▲ 455.00	▲ 276.00	29,132

NY コメックス相場

出来高：1 ロットは12.5ショート・トン、銅はポンド当たりセント
 金・プラチナ・パラジウムはオンス当たりドル、銀はオンス当たりセント

	銅HG	金	銀	プラチナ	パラジウム
10月限	441.20	2615.0	3035.5	951.7	1003.60
11月限	442.90	2623.5	3046.0	955.5	1008.90
12月限	445.65	2635.4	3060.0	962.2	1006.90
1月限	446.95	-	3074.3	962.0	-
2月限	448.60	2658.2	-	-	-
前日比	▲ 10.70	▲ 29.8	▲ 139.0	▲ 25.3	▲ 19.40
出来高	107,282	236,272	95,408	28,888	4,273

採算価格 フレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートで換算)

為替相場	LME (円ベース/キロ)						COMEX	上海 元・円 = 21.27			
ドル・円	銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	ニッケル	銅	銅	アルミ	亜鉛	鉛
T T S	9619	33175	2054	3083	2569	17420	441	78270	20650	25600	16920
149.25	1477	5151	343	500	403	2800	1498	1665	439	545	360
+0.35	▲ 27	▲ 127	▲ 8	▲ 9	▲ 12	▲ 61	▲ 31	▲ 12	5	11	1

フリー・マーケット

■米国生産者価格(地金)

銀(セント/オンス) EH社	3115.0	(▲ 80.0)
銀(セント/オンス) HH社	3038.7	(▲ 132.0)

■NY相場

取引業者銅(セント/ポンド)	256.35	-	257.35
2号銅線くず(セント/ポンド)	353.35	-	357.35

■ロンドン相場(ドル)

金(オンス)	2639.90	(▲ 1.05)	
アンチモン99.65%(トン)	28500	-	30000
ビスマス99.9%(ポンド)	6.40	-	6.90
カドミウム99.99%(ポンド)	1.85	-	1.95
インジウム99.99%(キロ)	385.00	-	410.00
セレンウム99.5%(ポンド)	15.00	-	16.00
スポンジチタン99.5%(キロ)	12.60	-	13.50
フェロモリブデン欧州産65%(キロ)	50.00	-	50.00
コバルトカソード99.8%(ポンド)	10.90	-	10.90
マグネシウム中国産99.9%(トン)	3250	-	3250
タングステンAPT(純分10キロ)	375.0	-	375.0
タンタル鉱石30-35%(ポンド)	79	-	82

■K L T M 錫 (MYR/KG、出来高トン)

	(8日)	(9日)
相場	-	-
出来高	-	-
ドル建て価格	-	-
ODレート	3.7600	3.7600
M\$ / US\$ レート	4.2863	4.2804
採算円/キロ	-	-
US\$採算円/キロ	-	-

■LME在庫(トン)

(10/7現在)	在庫	増減
銅	296,275	▲ 1,225
錫	4,505	▲ 55
鉛	198,425	-
亜鉛	242,400	▲ 1,225
アルミ	777,775	▲ 2,500
アルミ合金	1,620	-
北米特殊アルミ合金	220	-
ニッケル	131,850	▲ 96

■上海在庫(トン)

(9/30現在)	在庫	増減
銅	141,625	1,217
アルミ	280,565	1,394
亜鉛	79,980	▲ 176
鉛	40,779	0
ニッケル	25,504	0

■LMEプレマーケット(ドル)

(10/9)	先物気配			
(5:00PM現地)	銅	9,765.5	-	9,768.5
	錫	32,920.0	-	33,095.0
	鉛	2,099.5	-	2,100.0
	亜鉛	3,075.5	-	3,077.5
	アルミ	2,561.5	-	2,562.5
	ニッケル	17,755.0	-	17,765.0

■上海相場

トン当たり元、1ロット=5トン・増値税込	銅	アルミ	亜鉛	鉛	ニッケル
10月限	78270	20650	25600	16920	134510
11月限	78220	20695	25575	16965	135470
前日比	▲ 670	205	455	25	4150
出来高	29769	13584	9066	2079	1490

※9日のKLT Mは入電がありません。

非鉄金属製品相場

(10月9日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京	電線 (現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)	
銅小板2.0ミリ	◆ 1850	1785	亜鉛板0.3×3×7	630	630	V V F	
建築用0.3ミリ	◆ 1900	1835	印刷用亜鉛板トッパン用	720	720	2C×1.6	67~69
銅大板2×1×2	◆ 1980	1985	給水管13ミリ	245	245	2C×2.0	117~120
銅管(ベース)	◎ 1910	◎ 1985	鉛板1.5ミリ	575	575	3C×1.6	123~126
水道用管(m当たり)13ミリ	◎ 1880	◎ 1955	鉛線3ミリ	405	405	3C×2.0	171~174
銅棒25ミリ	◆ 1760	1755	軽圧品		大阪	東京	I V
銅条1.5×100	◆ 1815	1800	アルミ箔0.007ミリ	1160	1175	1.6mm	37.1~39.4
銅線0.9ミリ	◆ 1840	1815	// 小板1ミリ	795	805	5.5sq	102~109
銅帯6×50	◆ 1720	1755	// 大板1ミリ	775	795	14sq	255~271
銅平角線	◎ 2040	◎ 1985	// 5052板	835	845	CV-T	
黄銅小板2.0ミリ	◆ 1495	◆ 1435	// 6061板	1360	1375	600V 3C×38	1950~2073
// 0.3ミリ	◆ 1525	◆ 1465	// 2017板	1290	1405	600V 3C×60	3016~3206
黄銅大板2×1×2	◆ 1645	◆ 1615	// 線3ミリ	775	790	600V 3C×100	5056~5375
黄銅管	◆ 1975	◆ 2005	// 快削棒50ミリ	995	1010	6kV 3C×38	3090~3273
復水器用黄銅管	◆ 1945	◆ 1975	// 合金棒50ミリ(17S)	980	990	6kV 3C×60	4360~4618
黄銅棒快削25ミリ	◆ 1240	◆ 1300	// 合金棒50ミリ(56S)	935	950	CVV (関西-関東)	
六角棒	◆ 1270	◆ 1330	貴金属(一般小口向け)			3C×2	145-148
四角棒	◆ 1300	◆ 1360	白金(グラム)	◆ 5087		4C×2	195-199
鍛造用	◆ 1280	◆ 1340	パラジウム(グラム)	◆ 5538		6C×2	279-285
ネーバル	◆ 1380	◆ 1440	金(グラム)	◆ 13785		7C×2	319-327
高力	◆ 1380	◆ 1440	銀(キログラム)	◆ 163460		合金鉄 7月輸入単価 (CIF)	
黄銅線6ミリ	◆ 1680	◆ 1615	レアメタル輸入価格 7月通関 (CIF)			フェロマンガン2%以上炭素含有	188
黄銅平角線ロール仕上	◆ 1880	◆ 1825	金属ケイ素(99.99%未満)	365		// その他	242.9
黄銅条1.5×100	◆ 1490	◆ 1450	モリブデン酸化物	5760		フェロシリコン55%以上	259
リン青銅板一般用1.0ミリ	2560	2550	タンタル	84460		フェロクロム4%以上炭素含有	276
// バネ用0.3ミリ	2860	2860	マグネシウム	422		フェロモリブデン純分60%以上	5492
リン青銅棒25ミリ	2630	2640	コバルト	5152		フェロバナジウム	3248
リン青銅線3ミリ	3050	3060	インジウム	59000		フェロニッケル33%未満	523.5
洋白板一般用1.0ミリ	2880	3030				電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ	326
// バネ用1.0ミリ	3060	3230					

減摩合金	10月1日改定	銅合金地金	10月1日発表
(500kg以上、大口価格)		(標準価格)	大阪
1種	5675	BC 1種	1410
2種	5565	2種	1775
3種	5435	3種	1870
4種	4850	6種	1560
5種	4380	7種	1655
7種	1870	YBSC 3種	1235
8種	1720	LBC 3種	1790
9種	1410	PBC 2種	1895

非鉄金属材料相場

キロ当たり円		◎上げ ◆下げ		(10月9日調べ)		山元建値		電気銅		1500(8)		金		12,533(9)		
非鉄原料		大阪		東京		地		金		大阪		東京		()		
(炉前材)		仲間相場		仲間相場		地		金		仲間相場		仲間相場)		
1トン以上外税持込										高値		安値		高値		
										高値		安値		高値		
1号銅線	◆1355	◆1353	電気銅	◆1439	◆1434	◆1441	◆1436	電気銅	1500(8)	金	12,533(9)	電気鉛	375(7)	銀	147,800(9)	
2号銅線	◆1313	—	電気亜鉛	483	477	483	477	電気亜鉛	514(4)	錫(99.99%)	6,500(7)	蒸留亜鉛	471	465	471	
上銅(新切)	◆1326	◆1320	再生ダイカスト亜鉛2種	411	405	411	405	再生ダイカスト亜鉛(98%)	366	360	366	360	再生鉛1号	339	329	337
雑ナゲット	◆1156	◆1155	再生鉛3号	344	340	342	338	再生鉛3号	344	340	342	338	再生鉛2号	339	329	337
並銅	◆1268	◆1251	錫1号	5200	5150	5200	5150	錫1号	5200	5150	5200	5150	アンチモン	2400	2350	2400
下銅	◆1249	◆1224	アンチモン	2400	2350	2400	2350	アンチモン	2400	2350	2400	2350	ニッケル(メッキ用)	2700	2650	2700
銅削粉	◆1229	◆1224	ニッケル(メッキ用)	2700	2650	2700	2650	ニッケル(メッキ用)	2700	2650	2700	2650	コバルト	5300	5000	5300
銅さい(30%)	25	25	コバルト	5300	5000	5300	5000	コバルト	5300	5000	5300	5000	セレニウム	4100	3900	4100
新切黄銅セバ	996	1007	セレニウム	4100	3900	4100	3900	セレニウム	4100	3900	4100	3900	ビスマス	1600	1500	1600
コペル	960	963	ビスマス	1600	1500	1600	1500	ビスマス	1600	1500	1600	1500	カドミウム	800	750	800
黄銅棒地	938	951	カドミウム	800	750	800	750	カドミウム	800	750	800	750	マグネシウム合金	470	450	470
黄銅削粉	932	946	マグネシウム合金	470	450	470	450	マグネシウム合金	470	450	470	450	アルミ地金99.70%	◆429	◆425	◆431
並黄銅	◆866	◆844	アルミ地金99.70%	◆429	◆425	◆431	◆427	アルミ地金99.70%	◆429	◆425	◆431	◆427	アルミ二次地金99%	360	355	360
黄銅ラジエター	799	783	アルミ二次地金99%	360	355	360	355	アルミ二次地金99%	360	355	360	355	〃90%	335	330	335
交叉ラジエター	◆814	◆795	〃90%	335	330	335	330	〃90%	335	330	335	330	アルミ二次合金ADC12	464	459	467
黄銅鋳物	◆870	—	アルミ二次合金ADC12	464	459	467	462	アルミ二次合金ADC12	464	459	467	462	鋳物用C2BS	489	484	491
山送り(55%)	510	—	鋳物用C2BS	489	484	491	486	鋳物用C2BS	489	484	491	486	青銅合金地金3種	◆1810	◆1800	◆1920
上青銅鋳物	◆1073	—	青銅合金地金3種	◆1810	◆1800	◆1920	◆1910	青銅合金地金3種	◆1810	◆1800	◆1920	◆1910	〃6種	◆1520	◆1510	◆1600
並青銅鋳物	◆1071	◆1063	〃6種	◆1520	◆1510	◆1600	◆1590	〃6種	◆1520	◆1510	◆1600	◆1590	ハンダ錫60%	3580	3540	3600
上青銅鋳物削粉	◆1066	—	ハンダ錫60%	3580	3540	3600	3570	ハンダ錫60%	3580	3540	3600	3570	〃50%	3100	3050	3120
並青銅鋳物削粉	◆1056	◆1047	〃50%	3100	3050	3120	3090	〃50%	3100	3050	3120	3090	〃40%	2685	2625	2640
新切リン青銅(伸銅)	—	1352	〃40%	2685	2625	2640	2610	〃40%	2685	2625	2640	2610	減摩合金2種	4965	4935	4970
〃(鋳物)	◆1187	—	減摩合金2種	4965	4935	4970	4940	減摩合金2種	4965	4935	4970	4940	〃4種	4235	4210	4240
リン青銅削粉	◆1105	◆1101	〃4種	4235	4210	4240	4210	〃4種	4235	4210	4240	4210	〃7種	1315	1265	1315
新切洋白(電子材)	◆1117	◆1108	〃7種	1315	1265	1315	1265	〃7種	1315	1265	1315	1265	ステンレス・特金	18-8ステンレス 新切	60	60
新切亜鉛	275	275	ステンレス・特金	18-8ステンレス 新切	60	60	60	18-8ステンレス 新切	60	60	60	60	〃ダライ粉	45	45	45
ダイカストくず	192	192	〃ダライ粉	45	45	45	45	〃ダライ粉	45	45	45	45	高耐食ステンレスSUS316	220	220	220
亜鉛ドロス	172	182	高耐食ステンレスSUS316	220	220	220	220	高耐食ステンレスSUS316	220	220	220	220	耐熱ステンレスSUS310	300	300	300
上鉛	205	203	耐熱ステンレスSUS310	300	300	300	300	耐熱ステンレスSUS310	300	300	300	300	13クローム 新切	◆30	◆31	◆31
電池素鉛ケース込	90	90	13クローム 新切	◆30	◆31	◆31	◆31	13クローム 新切	◆30	◆31	◆31	◆31	ハイス 9種	165	165	165
活字鉛	205	202	ハイス 9種	165	165	165	165	ハイス 9種	165	165	165	165				
新切アルミ1級	295	303														
新切サッシ1級	293	301														
新切合金1級	286	286														
機械鋳物1級	231	241														
ビス付サッシP	238	244														
合金削粉P	190	189														
込ガラP	151	152														
カン・バラ	215	213														

